☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

報道で見る氷上西高　２０１８

丹波新聞　平成３０年１２月１６日（日）

科学実験に興味津々

青垣小4年生　氷上西高生が理科授業

氷上西高校の生徒が青垣小4年生46人に理科を教える交流授業が12日、同小で開かれた。生徒が用意した5つの実験に児童は興味津々、身を乗り出して授業を楽しんだ。

「スイスイ、進む船」班は、界面活性剤が入った台所洗剤を水に入れると表面張力がなくなり、何の力を与えなくてもバットに浮かべた船が動くことを見せた。

「ふしぎなぷにぷに『持てる水』」班は、アルギン酸ナトリウム水溶液にピペットで乳酸カルシウムを加え、「人工いくら」に似たものを作り、児童の手のひらに載せ触らせた。

太田乃愛さんは「水が包まれていた。膜が割れると中から水が出て来てべとべとになった」と感想。桑形希美さん（氷上西高3年）は「純粋な反応が新鮮だった。楽しいと盛り上がってくれてうれしかった」と笑顔だった。

高校生と科学実験をする4年生＝青垣小で